

第3回犬上郡特別支援学級 交流会が開催されました!



2月20日(火)、午前9時から11時30分まで、豊郷小学校旧校舎群の講堂を会場に犬上郡内の小中学校支援学級のみなさんによる交流発表会が行われました。

毎月、カレンダーを届けてくれる日栄小学校・豊郷小学校の支援学級のみなさん、そして豊日中学校4・5・6組のみなさんがそれぞれに工夫を凝らした発表を披露してくれました。日栄小学校は、「ハロー!日栄小学校あおぞら学級です。」と題して、日々の様子を紹介してくれました。スライドに映し出される写真から、とても仲良く毎日過ごしていることが伝わってきました。先生も楽しそうですね!

豊郷小学校は、「手話でうたおう(豊小とともに)&ペープサート(童話 てぶくろ)」というプログラムでした。手のひらと指を使いながら「豊小とともに」の曲にのせて、とても上手な手話を見せてくれました。また、豊日中学校のみなさんは、一年間を振り返ったスライドで、4人が大切に育んできた日々の記憶を伝えてくれました。自分自身と大切な友だちとの活動やつながりを伝えてくれました。あって、しっかりと受けとめてくれる人たちがいる、それって、こうした場を含めて、普段の生活のなかでもすぐ大事なことでないと、みなさんの笑顔を見ながら感じさせてもらいました。ありがとうございました!

日栄小あおぞら学級&豊郷小ひまわり&くすのき&そよかせ学級



今月のカレンダーは、2月のイベント、節分の「恵方巻をはさんだ赤おに&青おに」と「にっこり笑顔の雪だるま」です。今月も季節のステキなカレンダーをありがとうございます! まだまだ寒い日があるけれど、毎日楽しく過ごしてくださいね。



・2023年度 豊郷町着任者現地研修会(7月31日)
(水平社宣言をモチーフにした石碑:大町区内)

洋服等のシェアイベントは 3月30日(土)です!

今年度、最後のシェアイベントを次の通り開催します。時間帯は、**午前9時30分から11時30分**です。持込期間などのくわしい案内チラシは**3月8日(金)に全戸配布**します。

従来どおりの協力をお願いとなりますが、今回は制服や体操服など学校生活に関連したものも持込いただけるとありがたいです。3月30日(土)のシェアイベントに向けてもご協力をよろしくお願いいたします。なお、旧校舎群2階でも常設展示していますので、いつでも自由にご利用くださいね!(^_^)!

「日本語読書き教室」

熱心に取り組んでいます!

毎月第2・第4土曜日の午後2時から4時まで、隣保館地域振興室で『多様なルーツをもつ人のための日本語読書き教室』を行っています。昨年からはスタートしたこの教室には、現在7名の人が日本語を学んでおられます。そのうちの3名は、豊郷病院に勤務する技能実習生のみなさんです。3人ともネパール出身で、ロシカさんとベマさんは、昨年からは今年1月からは、クマリさんが新しく入ってくれています。

豊郷病院で介護関係の仕事に就きながら日本語検定の資格を取るため教室に参加、二人の講師さんと熱心に学習しています。これからも、必要とされる人のための「日本語読書き教室」として継続していきたいと考えています。



「100年前の人々が願ったこと」

右記の文言は、今から約100年前の大正11(1922)年に発表された「全国水平社宣言」の最後の一節です。宣言には、長い歴史のなかで不当な差別を受けてきた人々の痛切な思いがこめられているだけでなく、すべての人があらゆる差別を受けることなく、多様性を認め合い、自分らしく生きていける社会の実現を願う気持ちが込められています。

そして、全国の創立から2年後の1924年4月、現在の甲賀市において「滋賀水平社」が創立されました。今年で100年を迎えます。滋賀水平社創立に関わって、豊郷町をはじめとする近隣の地域からも部落解放を願う多くの人たち思いが寄せられたということです。

4月18日(木)には近江八幡市で「滋賀水平社創立100年」を記念した集いが行われる予定です。

創立100年を記念して制作された映画「破戒」。旧校舎群でも撮影が行われました



「人の世に熱あれ人間に光あれ」
「滋賀水平社創立から100年」を迎えて

「認知症マフ」を知っていますか?



手を入れて、ふんわり ほっこり筒状マフ

イギリスで使われ、ボタンやリボンの飾り等がいろいろついた、ステキな手編みのマフが流行しています!

認知症の人がこのマフを使うと安心できるということから、日本でも多くの場所で作られていきます。そんな優しいマフを「ものづくり教室」のみなさんが作ってくださいました。

マフは、館内にありますのでお気軽に声掛けください!

